

次号予告

特集 ガス産業

コージェネレーション——エネルギー有効利用促進の1つの鍵……………伊東弘一(大阪府大)
 アジア太平洋エネルギー共同体構想と国土縦貫天然ガスパイプライン構想……………朝倉堅五(三菱総研)
 都市ガス製造における最適化……………稲村栄一(大阪ガス)
 LPG販売事業における新配送システムについて……………辻 幸夫(ザ・トーカイ)
 ランクログジットモデルによる家庭用ガスエアコンのマーケット分析……………梶尾 博(東京ガス)

研究レポート

経営情報の枠組み……………小坂 武(愛知学院大)

オペレーションズ・リサーチ 編集委員会

委員長	若山 邦紘	法政大学
副委員長	浦谷 規	法政大学
委員	上野 哲郎	和光大学
	大村 雄史	住友商事(株)
	城川 俊一	東洋大学
	川合 庸一	川合産業研究事務所
	小池 将貴	筑波技術短期大学
	逆瀬川浩孝	筑波大学
	坂本 善博	富士通(株)
	新村 秀一	住商コンピューターサービス(株)
	高橋 真吾	東京工業大学
	高橋 敬隆	日本電信電話(株)
	宮田 雅智	青山学院女子短期大学
	山下勝比拡	(株)東芝
	吉田 敏弘	ソロモン・ブラザーズ・アジア証券会社

編集後記 ●OR誌は論文誌のような先端的な学術論文を掲載することより、むしろわが国のORの底辺を拡げるため、①研究者に新しい分野に対するORの視点を開いてもらうような記事、②実務家に対するORの適用事例を豊富に紹介し、企業や組織におけるOR啓蒙に資するような記事、③ORを学ぶ若者たちのためにも新しい手法やモデルの平易な解説記事、といった内容が要求されます●このような事柄を踏まえて、毎月の特集テーマを決めるわけですが、幅広い会員層に満足いただくようなOR誌になっているかをチェックしながら編集をすすめています。しかしながら、毎月の発行日に追いつけられて手近なテーマを拾い集めるだけになってしまう虞を免れません。ひとつの編集理念にもとづくテーマの選定は口で言うほど簡単なことではありません。会員の諸兄、地方支部、研究部会、特定の業種のグループなどから、積極的にテーマの提案やご意見を遠慮なく編集委員会へお寄せください●今月のテーマは「自動車産業」をとりあげました。これは各業種ごとにORを適用され成果を

あげているようなところの話、あるいはこれからORによる挑戦が期待されるような問題などを学会内外の方々に執筆いただくというカテゴリーからのテーマです。9月から3カ月間、産業編が続いています。異種産業間でどのような共通点と相違点があるか、という観点からも読んでいただければ幸いです。自動車産業ではIE・QC・ORの問題の宝庫であるにもかかわらず、いままです特集されていませんでした。自動車産業の方々が他学会を中心に活動されているものと思われまます。このような方をOR学会に引きずり込む活動が必要ではないでしょうか●学生時代に卒論や修論研究のためにN自動車に通り、「取り替え用部品の在庫管理」「プレス工場のスケジューリング」といった問題を扱わせてもらいました。特に部品在庫の問題はメーカーとディーラー間において利害の一致することと相反することとがあり、全システムとして計画をたてる必要性を痛感したことを思い出します●昨日は、残暑の厳しい東京にも秋風が吹きました。秋の学会もはじまります。(若山邦紘)

本誌に記載された記事についての著作権は、社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会に帰属する。

オペレーションズ・リサーチ

平成4年10月号 第37巻 第10号 通巻382号

代表者 伊理正夫

発行所 社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会
 東京都文京区弥生2-4-16 学会センタービル
 電話 03-3815-3351(代) FAX 03-3815-3352 〒113

編集人 若山邦紘

発売所 株式会社 日科連出版社

東京都渋谷区千駄ヶ谷5-4-2 〒151

●本誌のご注文は直接

日本オペレーションズ・リサーチ学会へ 定価 950円(本体922円, 郵送料含)年間予約購読料10,800円(税・郵送料含)

●本誌への広告お申し込みは明報社 (3546-1337), 日経弘報社 (3563-2241) へ